

ODAWARA
Public
Information

発行*小田原市

小田原市荻窪300番地 250

編集*広報広聴課

☎ 0465(33)1261

(毎月1・15日発行)

1

1 9 9 6
N o. 6 7 3

小田原



●主な内容

- ◆生涯学習づくりに向けて 4
 - ◆自然に囲まれた塔の峰青少年の家 7
 - ◆国際派のための大募集 8

動き始める『おだわら塾』

市民手づくりの組織でだれもが自発的に学び合い、教え合い、喜びを分かち合える生涯学習社会を創造していくために、「生涯学習きらめき・おだわら塾」を作ります。皆さんのお案と活動によつて作るおだわら塾は、新しい生涯学習の場となり、多くの人にまちづくり活動のステージを提供することであります。

おだわら塾推進委員会委員募集 組織作りに参加しませんか

おだわら塾推進委員会は、おだわら塾の活動の基礎となる組織で、おだわら塾の運営や事業について話し合い、実施していきます。

推進委員は、組織作りから学びた人と教える人のコーディネートなど、いろいろなかたちで学習活動を支援していきます。

生涯学習人材バンクを設置 あなたも市民教授に

おいしい漬物の漬け方や日曜大工など、日常的なさりげない技術や知識の企画、運営などを



にボランティアとして参画する意欲のある方

●募集期間 4月15日(月)～30日(火)

●申込方法 必要事項を書いた応募用紙を持ち、まなびの相談室（川東タウンセンター・マロニエ内）または社会教育課で面談。応募用紙は面接場所にあります。

おだわら塾を、まちづくり運動として育てていくために、ボランティアとして活躍している方やおだわら塾に参加する方など、多くの皆さんと、生涯学習やボランティアについて考えます。

▼応募・問い合わせ 社会教育課☎3317112、まなびの相談室☎4715151
5内210

識を教えることができる方を「きらめき市民教授」として登録し、学習者の希望に応じて紹介します。きらめき市民教授の登録や活用など詳しくは、おだわら塾推進委員会で検討し、7月から公募を始めます。

生涯学習ボランティアの研修会を開催ささらなる充実者へ

きらめき市民教授の登録者が対象。生涯学習ボランティアに関する基礎知識、話し方、指導技術などを学びます。くわしくは、後日お知らせします。おだわら塾は、まなびの相談室を活動の拠点にします。

●日時 7月28日(日)午後1時30分～3時30分
●会場 川東タウンセンター・マロニエ詳しく述べます。

生涯学習きらめき出前講座に お申し込みを

（70講座メニューで今年も充実）

昨年4月から開始した「きらめき出前講座」は、この1年間で100講座・40000人もの方にご利用いただきました。

出前講座は、リクエストに応じて皆さんのお手元へ市職員が出向き、行政の取り組みや、職員の専門知識を生かしたお話を届ける生涯学習システムです。学習グループ、学校の授業、自治会、老人会、婦人会の会合や、企業内研修、またはPTAの成人教育講座や家庭教育学級の講座などにもぜひご利用ください。

●申し込みができる方 以外の相談にも応じます。

市内在住・在勤・在学の方10人以上

なお、担当課の業務や講師となる上で構成された団体・グループです。職員の日程などの都合で、開催日時等ご希望に添えないときがあります。

出前講座の内容は、表の講座メニューからお選びください。

市内に限ります。また、会場などに制限があるメニューもあります。

●開催時間 平日の午前9時～午後5時。これに応じます。

●派遣限度 1日最高2講座（1講座2時間以内）。分科会形式で同時に複数の講座

人生80年時代到来や週休2日制の普及などの社会環境の変化によって、今まで以上に文化的、精神的な価値が大切にされるようになりました。そして、学習や文化活動に対する欲求は、ますます多様化し、高度なものになっています。また、自らの意思による様々なまちづくり活動も増えてきました。市では、このような皆さんの意欲にこたえ、一人ひとりが、小田原で生活することに喜びと誇りを感じられるように、「まちづくりはひとつづくら」という視点に立ち、生涯学習を進めています。これまで、平成3年度に策定した「おだわら21生涯学習プラン」に基づいて、様々な事業をしてきました。

ここでは、新しく展開する施策や、さらに充実する事業についてご紹介します。

学習

学

教養

1 行政改革について	明日の市役所を考えよう
2 広域行政について	緑と水の国づくり
3 海外姉妹都市チュラビスタ市	一度は行きたいチュラビスタ！
4 国際交流事業	あたりまえってなに？
5 CIの推進について	今なぜ職員の意識改革なのか
6 国勢調査等からみた小田原市	明日を知る統計調査
7 財政事情について	懐ぐあい覗いてみませんか
8 市税について	わたしたちの暮らしこと税金
9 国民健康保険制度について	各種制度について勉強しましょう
10 年金制度の概要について	きらめく老後のために
11 水道事情について	水道の上手な使い方
12 おだわら21生涯学習プラン	生涯学習のススメをどうぞ
13 選挙制度について	やさしくおもしろい選挙のはなし
14 二宮尊徳考①	はじめての二宮尊徳
15 二宮尊徳考②	これであなたも二宮尊徳
16 郷土文化館講座1	郷土文化館探検隊
17 郷土文化館講座2	小田原団子について
18 郷土文化館講座3	小田原地方の神社祭礼
19 郷土文化館講座4	板橋地区の史跡と今昔
20 郷土文化館講座5	酒匂地区の史跡について
21 郷土文化館講座6	小田原の石造物について
22 小田原城の発掘調査について	
23 久野古墳群について	
24 図書館活用術	
25 小田原と文学について	
26 小田原市史のはなし	市史のできるまで

自然

27 おだわらの自然	自然のすばらしさを発見しよう
------------	----------------

健康

28 誰でも簡単にできるメニュー	寝つきにならないために
29 いきいき健康づくり講座	成人病を予防して元気で長生き
30 いきいき子育て講座	元気に楽しく子育て
31 家庭介護教室	正しい介護方法を身につけよう
32 患者介護の体験学習	家庭介護体験指導
33 たばこ・アルコールの害	健康的な生活を送るために
34 栄養講座	糖尿病教室

スポーツ

35 平成10年「国体」がやってくる	かながわ・ゆめ国体について
--------------------	---------------

環境

36 ごみの減量化・再資源化について	こうしたらごみが減る
37 小田原市まちをきれいにする条例	『ポイ捨て』はダメ！
38 小田原市環境保全に関する諸条例	環境づくりの条例ができました
39 環境問題の現状と対策について	豊かな環境を守り育てるために
40 小田原市の都市計画のおはなし	まちづくりをあなたの手で！
41 小田原市都市景観条例のおはなし	やさしいまちづくり講座
42 「道」のおはなし	人と車と道の共存をめざして
43 区画整理のおはなし	新しいまちづくりに参加しよう
44 下水道のやくわり	魚の住めるまちづくり

防災

45 阪神淡路大震災の教訓から	地震に強い我が家のために
46 小田原の地震と防災対策	いざというときのために
47 救護法について	いざというときのために
48 実践防災訓練出前講座	
49 火災予防出前講座	
50 消防署見学者ガイド	

消費生活

51 消費生活講座	賢い消費者になるために
52 小田原の台所青果事情	葉にもなる野菜の再発見

地域産業

53 小田原の商工業について	まちづくりのパワーソース
54 梅とみかんのはなし	市民農園は市民の心のオアシス
55 市民農業について	うおいちはどこでどんなところ？

福祉

57 おだわら高齢者保健福祉計画	潤いのある長寿社会を目指して
58 障害者福祉について	やさしいまちづくりのために

人権問題

59 人権教育啓発推進講座	差別のない社会を目指して
---------------	--------------

男女共同社会

60 男女共同社会の実現をめざして	男と女の個育て講座
-------------------	-----------

観光

61 観光案内について	城下町・小田原観光ガイド
62 動物園はミュージアム	飼育係りの内緒のはなし

教育

63 国際理解教育について	各国の生活文化の違いを考える
64 環境教育について	身近な環境に目を向けよう
65 情報教育について	情報活用力を伸ばすには
66 性教育について	学校での性教育は
67 新しい教育の方向について	意欲と学ぶ楽しさを求めて
68 家庭教育講座①	家庭で温かく育てましょう
69 家庭教育講座②	思い出の絵本づくりをしよう
70 子育て講座	子どもの心をつかむ

※講座名を簡略化しているものもあります。



開催を希望する場合も相談に応じます。

申込みの方
前講座の職員派遣を希望する団体の代表者は、開講しようとするとこの制度は、市民の方が主催する

催しに、市の職員を講師として派遣する制度です。会場の手配や準備は主催者側でしてください。

なお、会場にお困りのときは、社会教育課がお手伝いします。

●会場の手配

この制度は、市民の方が主催する催しに、市の職員を講師として派遣する制度です。会場の手配や準備は主催者側でしてください。

●講師料

無料です。講座に必要な材料を用意していただくことがあります。

申込みできない場合

政治、宗教、営利を目的とした催しなど、職員を派遣できないときもあります。

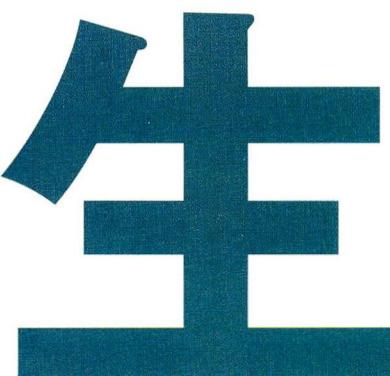
●申込み

社会教育課 ☎ 33172

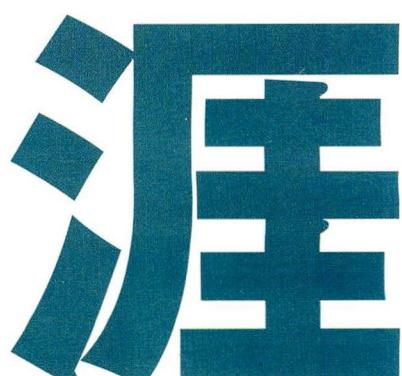
生涯学習 きらめき 出前講座



'96年度版



生涯学習づくり
に向けて



おだわらシルバー大学 8年度受講生募集

小田原学新規開講

小田原に住んでいるけれど、ちょっとと考えてみると、今の小田原をよく知らなかつた…なんどもあると思います。昔から伝わる様々な地域の生活・文化や、現在のまちの特徴など、いろいろな観点から「小田原」について研究し、そしてこの記録や伝承をして、まちづくりに生かしていく…そんな地域学を「小田原学」と呼んでみたいと思います。シルバー大学には小田原学を学んでいく2つの学科が新しく加わりました。

小田原学ふるさと探求学科（3年間）

小田原に伝わる昔話や郷土に関する
こと、また昔からの遊びや生活・
文化にかかるものを研究・実習し
ます。卒業後は地域での世代間交流
などの場面で活動していきます。

小田原学まちづくり学科
(2年間)

小田原という「まち」を多方面から見つめ直し、同時に「まちづくり」の様々な手法を研究します。卒業後はまちづくりに参加します。

歴史観光学科（3年間）

小田原の歴史・文化・観光などに

ついてのテーマを設定し、1年を通して学びます。

卒業後は観光ボランティアガイドとして活動します。

		小田原駅前ふらっとスポット生涯学習コーナー							
		国府津駅前ふらっとスポット生涯学習室				郷土文化館・分館松永記念館			
		尊徳記念館	中央公民館・国府津公民館	市立図書館・かもめ図書館	市文会館	市民会館	生涯学習会館	生涯会館	生涯会館
○ 開館		○	○	○	○	○	○	○	○
× 休館		×	×	×	×	×	×	×	×
4/27(土) 生涯関連施設		○	○	○	○	○	○	○	○
4/28(日)		○	○	○	○	○	○	○	○
4/29(月) みどりの日		○	×	×	○	○	○	○	○
4/30(火)		×	○	×	×	×	×	×	○
5/1(水)		○	○	○	○	×	○	○	×
5/2(木) 振替休日		○	○	○	○	○	○	○	○
5/3(金) 憲法記念日		○	×	○	○	○	○	○	○
5/4(土) 振替休日		○	×	○	○	○	○	○	○
5/5(日) こどもの日		○	×	○	○	○	○	○	○
5/6(月) 振替休日		×	×	×	×	×	×	×	○
5/7(火)		○	○	×	○	○	○	○	○

※国府津駅前ふらっとスポット生涯学習室は、平日の夜間、土曜日、日曜日、休日は、登録された団体の使用以外は、生涯学習を閉鎖します。

※5月1日の川東タウンセ
ンターマロニエの図書
室は整理日のため、お
休みです。

▼申し込み・問い合わせ 社会教育課 331712、マロニエ工まなびの相談室 471515内210

●入学式 5月30日(木)午前10時
●申込方法 直接または電話でお申込み下さい。

おだわらシルバービルは、高齢者の生きがいの発見と社会活動への参加を目標に、平成6年度から始まりました。現在、いろいろな身近な問題や教養を学習する一般教養学科、小田原の歴史に関することを主に学習する歴史観光学科、手品や手作り絵本・紙芝居などの技術を主に学ぶ学芸指導学科の3学科があり、1学年80人、2学年80人の計160人の受講生がいます。

講義以外にも催し物があります。小田原スポーツ会館で行われた体育祭では、学科別対抗で競技が行われ、応援合戦なども始まり、非常に盛り上がりました。また、生きがいふれあいセンターいそしきでの文化祭では、学習・研究したもののが発表のほか、個人の趣味の作品発表もあり、普段は見られない受講生の一面をかいしま見ることができました。

生涯学习

献血

● 献血は、皆さんの善意によって支えられています。「ご協力をお願いします。」

● 場所 健康カレンダー掲載の取扱
医療機関

● 持ち物 受診券、保険証、医療受
給者証（高齢者の方）

● 受診料 基本健康診査＝無料（精
密診査まで行つた場合は1000円）
円）、肺がん検診＝100円（喀
啖検査を行つた場合は200円）、
大腸がん検診＝600円、子宮が
ん検診＝1000円（子宮体部が

● 脳卒中リハビリ相談
要とする方やご家族の相談に専門医
がお答えします。どんなことでも結構
です。まずは、お電話ください。

● 予約 月～金曜午後1時～4時
● 相談日 火曜午後1時～4時
▼問い合わせ 地域医療連携室（保
健センター内） ☎ 470833・F

A X 49 3 7 6 6

基本健康診査・がん施設検診

成人病予防
40歳以上の方に、基
がん検診の「受診券」を
届けします。職場など
受けていない方は受診

- | | | | |
|---|---|---|---|
| ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● |
| ● | ● | ● | ● |

もみおし

健康
コーナー

**GOOD FOR YOUR
HEALTH**

●お問い合わせは
保健センター
☎47-0820

がん集団検診

ん検診＝1700円は、医師が必要と認めた方）、乳がん検診＝400円

▼小田原保健所 223135

保健所だより

健診名 (生まれ年月)	会場・時間	生まれた日・実施日			
3か月児 (8年1月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~7 2日	8~15 9日	16~23 16日	24~31 23日
7か月児 (7年9月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~10 9日	11~20 14日	21~30 22日	
1歳6か月児 (6年10月生まれ)	保健センター 13:00~14:00	1~7 1日	8~15 17日	16~23 24日	24~31 28日
3歳児 (5年4月生まれ)	小田原保健所 13:00~14:00	1~10 7日	11~20 14日	21~30 21日	

脳卒中リハビリ相談

- | |
|--|
| <p>●場所 持ち物 母子健康手帳 保健センター</p> <p>●対象(定員) 30歳以上 (乳がん)</p> <p>●日時・会場 検診は午前・午後各60人
5月16日(木) 午前／保健センター・午後／豊川公民館、23日(木) 小田原市役所</p> <p>●受付 午前9時30分～10時、午後1時～1時30分</p> <p>※30歳代の方の婦人がん検診は医療機関でも受診できます。保健センターまで電話でお申込みください。</p> |
| <p>●成り立つ 成人病予防</p> <p>40歳以上の方に、基本健康診査とがん検診の「受診券」を誕生日前にお届けします。職場などで健康診断を受けていない方は受診してください。</p> |

■子宮がん・乳がん（保健センター）

- 受付 午前8時～10時30分
民館、23日(木)～矢作公民館、24日
(金)～上府中公民館、28日(火)～保健
センター、29日(水)～富水連絡所、
30日(木)～町田公民館

■歯ぐきの健康相談・妊婦歯科
相談（電話予約制）

- 日時 4月18日(木)、5月9日(木)午前9時～10時30分

152 歳児歯科検診

▼小田原保健所 2231355

健康保険証をお忘れなく！

休日診療カレンダー

- 場所 保健センター
●受付 午前9時～11時30分／午後1時～3時30分

	内 科	小児科	耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	歯 科
4月 21日(日)	○	○		○	○
28日(日)	○	○	○		○
29日(月)	○	○	○		○
5月 3日(金)	○	○	○		○
4日(土)	○	○	○		○
5日(日)	○	○		○	○
6日(月)	○	○	○		○
12日(日)	○	○			○
19日(日)	○	○	○	○	○
26日(日)	○	○	○		○

準夜間診療（内科・小児科）の受付は、毎日午後7時～10時

- 休日夜間急患診療所 ☎47-0823
 - 休日急患歯科診療所 ☎47-0825
 - 休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826

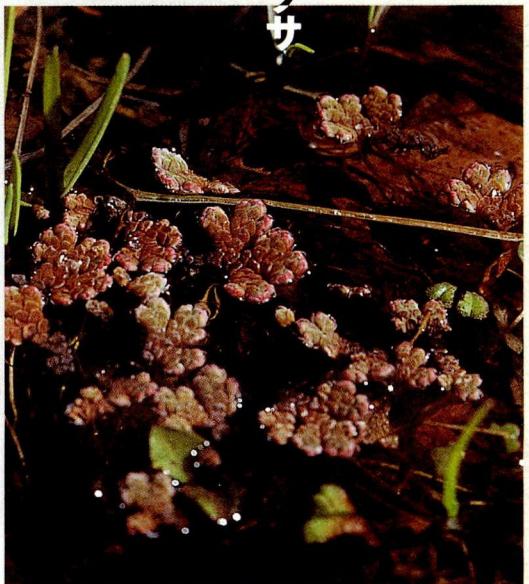
■個別接種

接種名	対象	お勧めする年齢	備考
DPT混合1期 (ジフテリア・百日ぜき・破傷風)	3か月～ 7歳5か月児	初回=3～12か月 追加=18～30か月	初回=3～8週間隔で接種 追加=初回終了後、12～18か月の間に1回
DT混合2期 (ジフテリア・破傷風)	11歳～12歳児	11歳	1回
麻しん(はしか)	12か月～ 7歳5か月児	12～24か月	1回
風しん	12か月～ 7歳5か月児 12歳～15歳児	①12～36か月 ②6歳 ③13～14歳	①～③のいずれか1回（以前に風しんやMMRの予防接種を受けていない方が対象）(幼児は麻しん接種後に／中学生は男女とも接種可)
日本脳炎	1期 6か月～ 7歳5か月児	初回=3歳 追加=4歳	初回=1～4週間隔で2回 追加=初回終了後、約1年後 に1回
	2期 9歳～12歳児	9歳	1回
	3期 14歳～15歳児	14歳	1回

再発見

小田原の自然

オオアカウキクワ
(シダ植物)



感性

市長隨想

文 小澤良明

『今、まちづくりに最も必要なのは感性ですね。』作詩家で音楽評論家、そして環境保護派としても著名な湯川れい子さんの言葉である。お年を感じさせない若々しさで、あの女豹のような魅惑的な眸が相交らず美しい。

『まつりごと』には東弥呼の昔から歌舞音曲がつきもの。庶民と共に歩むには芸術、文化を常に意識してまつりごとを進めるべき、と湯川さんならではのお話を聞きました。

特に変化の時代、価値観や発想が千差万別の現代だからこそ、様々な要素が複雑にからみあつたまちづくりや『まつりごと』の分野では、湯川さんの言う感性の部分の方が、むしろ重要な場合が多いとも言えよう。

市民参加の旗を掲げ、一年生としてまっしぐらに突き進んできた私としても、全く同感である。行政を推進するに、理や知のみではなく、情や感性がことのほか大切ということは身をもつて承知している。



試されているのである。

目前の流行のみを追いかけるような姿勢では、いつしかついて行けなくなり燃え尽きる。だからこそいつも心のアンテナを高く張り、行動力、直感力、分析力に磨きをかけ、政治家として、人間としての熟練度を上げて行く。やはり感性が鍵なのである。

まちづくりに私自身の感性が常に

は実質的に理の部分が多く、杓子定規なものが必ず下敷きになっている。

その空隙を埋め、潤滑油となるものが情であり、感性ではなかろうか。美しいものを美しいと見、人の痛みや悲しみを我がこととし共に涙する。優れた音楽やファッションに心をときめかせる。自身として日常の中で様々な事に自然に素直に感応し、心を響かせる。

浮き草のように水面に浮くシダ植物です。春先には水田を赤く埋めつくすこともあります。暖かくなるにしたがい、水田や用水に浮いているのを見ることができますが、除草剤のためか、最近はあまり見ることができなくなってしまった植物です。

松岡輝宏
教育研究所研究員

ペットは家族の一員です。ペットが人間社会で暮らすには、人間と同様にルールがあります。健やかに育てるには、最初のしつけと飼い主の大切な愛情が必要です。トラブルを未然に防ぐためにもペットの行動には飼い主が責任をもち、最低限、次のことは守ってください。

- フンは飼い主が責任をもつて片付ける
- 犬や猫のフンを絶対に放置しないようにしましょう。排せつは決められた場所でできるように子犬、子猫の時から根気よくしつけてください。
- 飼つたら終生面倒を見る
- 犬や猫を捨てるとき、動物保護及び管理に関する法律により罰せられます。
- 犬の鑑札と注射済票は必ず付ける
- 犬は生まれてから91日以上経つと、保健所に登録し、毎年、狂犬病の予防注射を受けなければなりません。

ルールを守りますか?



小田原市

- 尊い生命を守るために避妊・去勢手術をする
- 犬や猫は、子が生まれるのを自分でコントロールできません。
- 犬の放し飼いは禁止
- 散歩や運動は、大人が行い、絶対に犬を放さないでください。
- ペットを飼えなくなったらどうしても犬や猫を飼えなくなつた場合には、県動物保護センターへ時間は、毎週月曜午前8時30分～正午、午後1時～5時です。
- ※①犬のファンでお困りの方に、防ぐためゴミでお困りの方に、防ぐための看板を貸し出します。

▼問い合わせ

環境総務課 33-1476

開催まであと
922日
4月15日現在

今年、いよいよこの小田原の地へ43年ぶりにやります。

◆戦後の歴史とともに歩んできた国体



昭和21年、戦後の混乱期に、多くの人々に希望と勇気を与え、スポーツの楽しさを知つてもらおうと生まれたイベント、それが国民体育大会です。

第1回大会は、戦災を免れた京都を中心に近畿一円で開かれました。石川県での第2回大会から、現在の国体マークと大会の歌「若い力」が使われています。また、このときから地方持ち回りの形式となり、昭和62年の沖縄大会で全国を一巡。翌年の京都大会から二巡目に入りました。この間に、国体はスポーツの普及と地方文化の発展に大きく貢献してきました。今やスポーツを通じて、感動を、友情を、そして夢を育てる国民の祭典として親しまれている国体。平成10年、いよいよこの小田原の地へ43年ぶりにやります。

国体とは…

平成10年に開かれる「かながわ・ゆめ国体」。市では秋季大会として、バスケットボール・ソフトテニス・ソフトボールの3競技が行われ、全国からたくさんの選手や役員がやってきます。国体は、

m message

おいしさ発見、海の味

第1回小田原 かまぼこ祭りを開催

楽しいイベント
がいっぱい！

●日時 4月27日
(土)～28日(日) 午前10時～午後5時

●会場 市民会館

●主な内容

1階／ちくわ、揚げかまの実演、いろいろなかまぼこの即売
2階／親子かまぼこ手づくり教室、かまぼこ料理教室、名人の手づくり実演

3階／ききかま大会、物知りコーナー、かまぼこ板積み・板取り合戦、抽選大会ほか
▼問い合わせ

蒲鉾組合 ☎22-4068、商工課 ☎33-1515



1996年4月27日土～28日日
会場：小田原市民会館 10:00～25:00

主催 小田原市観光振興課企画実行委員会
企画・小田原市観光振興課企画実行委員会、小田原市文化課、小田原市地域活性化課

戦国時代へタイムスリップ

小田原 北條五代祭り



市内最大の観光イベント。勇壮な時代絵巻をお楽しみください。

●5月2日(木)

①北條五代歴代城主墓前供養＝午前10時～10時30分
湯本早雲寺

②手作り甲冑隊事前パレード＝午前10時30分～午後2時30分 湯本早雲寺→国道1号→小田原駅東口

●5月3日(祝)

①歴代城主「出陣誓いの儀」＝午前10時 小田原駅西口(北條早雲公像前)

②グランドオープニング＝午後0時30分 小田原城天守閣下広場

③パレード＝午後1時20分出発・午後2時30分帰着 小田原城天守閣下広場 音楽パレード・北條五代武者行列・風俗パレード

※小雨決行、強雨中止。なお決定は午前7時30分にラジオ日本(AM1422・1485kHz)でお知らせします。

④将棋大会 市民会館

●5月4日(休)

囲碁大会 市民会館

●5月5日(祝)

弓道大会 市民会館

▼問い合わせ 観光課 ☎33-1521、観光協会

☎22-5002、NTTかながわハローダイヤル

☎044-244-8600(平日／午前9時～午後8時、日曜・祝休／午前9時～午後5時)

シルバー大学生による『史跡ガイド』も

石垣山 大茶会



石垣山一夜城歴史公園で、茶道各流派の茶席と、趣向を凝らした一般参加の茶席による、大茶会が開かれます。新緑の石垣山で、優雅なひとときをお過ごしください。

なお当時は、おだわらシルバー大学歴史観光学科の学生が、豊臣秀吉の小田原攻めなど石垣山にまつわる歴史を解説し、本丸から井戸曲輪まで史跡のポイントをご案内します。ご希望の方は、事前に社会教育課にお申し込みください。当日本部テントまでお申し出ください。

●日時 4月27日(土)・28日(日)午前10時～午後3時(雨天の場合は、4月29日(祝)に順延)

●茶席券 2,000円(4席分)で、三和・徳増各茶道具店、菜の花、松坂屋本店、栄町松坂屋、山口菓子店で前売り中

●交通 早川駅から送迎バスを運行

※自家用車での来場はご遠慮ください。

●主催 石垣山大茶会企画実行委員会

▼問い合わせ 石垣山大茶会企画実行委員会 ☎22-8076、社会教育課 ☎22-1712

5月の薰風に乗って南足柄へ

小田原 文学散歩



小田原文学散歩は、主に小田原ゆかりの文学者にちなみ市内の旧跡を訪ねてきましたが、今回は、南足柄市まで足を伸ばします。

足柄の地は古来から「万葉集」、「更級日記」や「十六夜日記」に登場し、特に万葉集卷十四には東歌として足柄が詠まれたものが10首近く収められています。

マイクロバスで移動しますが、足柄万葉公園を歩きますので、足に自信のある方、どうぞご応募ください。

●日時 5月18日(土) 午後0時30分～4時30分

●場所 大雄山最乗寺→足柄万葉公園→小田原文学館

●参加者 35人(高校生以上・応募者多数の場合は抽選)

●講師 岸正尚さん(関東学院女子短期大学助教授)

●参加料 50円(保険料・当日集めます)

▼申し込み・問い合わせ 4月30までに、電話で市立図書館 ☎24-1056

小田原の夏を彩る「あかりの祭典」

小田原ちょうちん夏まつり



今年は見物するだけではなく、参加してみよう！

■市民ステージでパフォーマンス！

小田原ちょうちんがいっぱいの夏まつりステージで、ダンス、演奏など、あなたのパフォーマンスを披露してみませんか。

●日時 7月27日(土)・28日(日)(両日または1日)

●申し込み 5月31日(金)までに、はがきに団体名・代表者名・連絡先を書いて、観光協会へお送りください(申し込み多数の場合は実行委員会で選定します)。

■小田原ちょうちん踊り教室と伴奏者講習会

小田原ちょうちん踊りを覚えて、夏まつりに参加してみませんか。

①踊り教室 5月19日(日)午後6時～

②伴奏者講習会 4月27日(土)・5月26日(日)午後6時～

●指導 小田原ちょうちん踊り保存会

●会場 中央公民館視聴覚室

●対象 興味と意欲のある方(グループ歓迎)

▼申し込み・問い合わせ 観光協会(〒250 小田原市城内1-21) ☎22-5002